

## 平成30年度事業報告

ここ数年、自然災害が猛威を振るっています。平成30年度も地震や水害、災害級の猛暑等で日本列島は大きな被害を受けました。いつ、どこで、どのような自然災害が発生するのか、予測は極めて困難です。

LPガスは地域の暮らしと産業を支える重要なエネルギーです。安全に安定的に供給し続けることは、ライフライン事業者の使命です。

私たちLPガス事業に携わる者はこのことを常に意識し、事故の撲滅、快適な生活環境の提案、取引の適正化・透明性の確保に取り組んでいくことが求められます。

このような状況の中で、今年度も一般社団法人の公益目的事業に掲げた事業を中心に、以下の事業に取り組んで参りました。

### 1. LPガス消費者保安事業

#### (1) 地震等災害時への対応

##### ① LPガスによる分散自立型エネルギーシステムの導入について

地方自治体が災害時に地域住民を守るためには、平時からのLPガスの利用が円滑な災害対応に有効であり、各支部と連携して市町村等関係部署に対し、災害時の避難所となる施設の熱中症対策、避難所機能の強化に役立つLPガス機器の導入について働きかけを行いました。

災害時における避難所等へのLPガスの優先出荷等を謳った市町村との防災協定は平成30年度新たに、さいたま支部がさいたま市、南東武支部が八潮市及び越谷市、南埼玉支部が白岡市、本庄支部が本庄市、上里町、神川町、及び美里町、東松山支部が吉見町、秩父支部が横瀬町、西武支部が飯能市とそれぞれ締結いたしました。

##### ② 「地震等災害時における代替エネルギーの確保に関する協定」に係る訓練

大規模災害による停電で稼働できなくなった充填所の容器に、近隣の中核充填所で代替供給を行うことを想定した情報収集連絡訓練を、12月18日（火）に実施いたしました。この訓練は、埼玉県との防災協定

に基づく代替エネルギーの供給が円滑に行われることを目的とした訓練で、埼玉県ガス協会、日本コミュニティガス協会関東支部埼玉県部会とともに参加しました。今回は幸手市、白岡市、北東武支部、南埼玉支部、中核充填所、一般充填所、L P ガス販売事業所も参加した訓練を行いました。

### ③埼玉県L P ガス中核充填所委員会

大規模災害発生時においても、L P ガスの安定供給を図るために全国で342か所、埼玉県内では22か所の充填所が災害対応型中核充填所に指定されています。石油備蓄法に規定する災害時石油ガス供給連携計画書に基づく防災訓練の実施や連絡調整のため、3月1日（金）に非常用発電機等稼働訓練、情報収集伝達訓練を実施いたしました。また、L P ガス容器に貼付する共通バーコードシステムを導入した8か所の中核充填所では他の充填所が発行したバーコードラベルの読み取りによる代替供給訓練を実施いたしました。

### (2) L P ガス快適生活向上運動 “もっと安全さらに安心”

「重大事故（B級以上の大きな事故）ゼロ」、「CO中毒事故ゼロ」を全国目標に掲げたL P ガス快適生活向上運動 “もっと安全さらに安心” を実施しています。お客様が安心してL P ガスを利用できる状況にするため、自主保安活動チェックシートの活用、ガス栓カバー・ガス放出防止型高圧ホース等の設置促進等に取り組みました。

平成30年度の県内でのL P ガス事故件数は12件で残念ながら過去3年間の平均11件を上回りました。引き続き事故ゼロ県を目標にこの運動に取り組んでまいります。

### (3) L P ガス安全教室

L P ガス販売事業者が自ら事故防止対策を討議し、地域の実情に合った事故防止推進方針（重点対策）を宣言し、会員事業者が一丸となって宣言を実行することでL P ガス事故の撲滅を図るため平成29年度から「L P ガス安全教室」をブロックごとに開催し、安全宣言（スローガン）を掲げました。今年度は各支部から取組状況について報告を行い、安全宣言についての実行と検証を行いました。

#### 県南ブロック

テーマ：経年劣化燃焼器による事故防止対策

宣言：知って安心、調べて安心、換えて安心「古くなった燃焼器」

7月18日（水）さいたま市：清水園

10月28日（日）熱海市：熱海聚楽ホテル

#### 県北ブロック

テーマ：消費者の器具誤操作による事故防止対策

宣言：未接続ガス栓対策100%実施

～正しい操作を伝えることは、LPガス販売店のつとめ～

8月27日（月）熊谷市：マロウドイン熊谷

3月15日（金）熊谷市：マロウドイン熊谷

#### 県西ブロック

テーマ：経年劣化燃焼器による事故防止対策

宣言：経年劣化の見える化を推進して事故防止！！

10月30日（火）所沢市：ベルヴィ ザ・グラン

3月28日（木）日高市：あさひ

#### 県東ブロック

テーマ：経年劣化燃焼器による事故防止対策

宣言：チラシを上手に活用してお客様へ安心提案

～高齢者には使い慣れた器具で提案することが大切～

11月22日（木）春日部市：やまや

3月10日（日）日光市：あさやホテル

#### (4) 平成30年度埼玉県LPガス保安推進セミナー

「埼玉県LPガス保安推進セミナー」は埼玉県化学保安課、法規技術委員、一般社団法人日本ガス石油機器工業会を講師に招き保安啓発、需要開発運動についての研修を、ブロックごとに4会場で開催いたしました。

11月1日（木）～16日（金）4会場で開催 出席者 1016名

・保安対策重点方針及びLPガス事故等について

・LPガス快適生活向上運動“もっと安全さらに安心”について

- ・ L P ガス消費機器の事故要因と対策について
- ・ L P ガスワンランクアップキャンペーンについて

#### (5) 高圧ガス防災訓練

##### ①九都県市合同防災訓練（埼玉県会場）

8月26日（日）蓮田市総合市民体育館パルシー周辺

（南埼玉支部）

「防災フェア」、「炊き出し訓練」、「ライフライン復旧訓練」、「低圧L P ガス発電機による電気供給訓練」

##### ②九都県市合同防災訓練（さいたま市会場）

8月25日（土）さいたま市立第2東中学校

（さいたま支部）

「ライフライン復旧訓練」、「炊き出し訓練支援」、「防災フェア」

##### ③埼玉県高圧ガス防災訓練

10月19日（金）しらこぼと水上公園第1駐車場

（南東武支部・L P ガススタンド部会・法規技術委員会）

「L P ガスカセットボンベ破裂燃焼実験」、「通報訓練」、「防災フェア」、「L P G車の展示普及促進PR」

#### (6) 高圧ガス保安大会

L P ガスの保安に関し、永年にわたり顕著な功績をあげた個人または事業所を表彰し、保安意識の高揚を図り、もってL P ガスの保安を推進するために開催される保安大会の表彰候補者を推薦し、参加いたしました。

- ① 埼玉県高圧ガス保安大会
- ② 関東高圧ガス保安大会
- ③ L P ガス消費者保安推進大会
- ④ 高圧ガス保安協会全国大会

#### (7) L P ガス容器の回収

ゴミ処理施設に回収された小型容器等の回収、空き家等に長期間にわたり設置されているL P ガス容器の発見と回収、行政機関等からの依頼による不法に放置されたL P ガス容器の回収を行いました。

## (8) 消費者保安月間事業

10月の「LPガス消費者保安月間」では支部ごとにイベントや巡回等を行い、お客様に注意喚起を行いました。

保安活動促進週間にはポスターを掲示し、事業者の保安意識の向上に努めました。

## (9) 支部認定保安機関調査員登録

ガスの点検を装い点検料やガス漏れ警報器の代金をだまし取る詐欺事件が止まないことから、悪質な訪問販売と法令に基づく調査点検業務を区別し保安業務を的確に遂行するため、支部認定保安機関に所属する調査員を登録し調査員証の発行を行いました。

また、11月26日(月)に「保安業務に係る講習会」を開催し、支部認定保安機関の保安業務の維持向上を図りました。

## (10) 一般消費者向け保安意識啓発事業

事業者に起因するLPガス事故の防止に向け会員が一丸となって取り組んでおりますが、一般消費者等に起因する事故の防止にも取り組む必要があります。消費者の器具誤操作等によるLPガス事故を防止するには、LPガスの安全な使い方についての注意喚起文書を手渡しして説明することが効果的であり、周知文書の斡旋を行い法令に基づく周知文書の配布を徹底いたしました。

## 2. LPガススタンド保安事業

### (1) 接客態度ならびにスタンド施設美化向上運動

LPガススタンド利用者及び周辺住民の信頼を得ること並びにLPガススタンド施設の保安管理の維持を図るため「接客態度ならびにスタンド施設美化向上運動」(美化コンクール)を実施いたしました。

### (2) LPG車の普及促進活動

埼玉県高圧ガス防災訓練でLPガス自動車を展示し、LPG車の普及促進を図りました。

## 3. LPガスお客様相談事業

平成30年度石油ガス流通合理化対策事業費補助事業（販売事業者指導支援事業）に応募し、埼玉県LPガスお客様相談センターとしてお客様から284件の相談・問い合わせに対応いたしました。

お客様や県市町村の消費生活相談員からLPガス相談センターやLPガス協会などを名乗りガス料金の調査と偽って勧誘を行っているという情報や、LPガス会社の社員を装ってお客様を訪問しガス料金や点検料金等を詐取する悪質な事件が発生していることから、注意喚起のリーフレットを作成いたしました。

埼玉県LPガスお客様相談センター委員会では悪質なLPガス訪問勧誘について、消費者代表委員と意見交換を行いました。

#### 4. LPガスの取引の適正化の推進

LPガスの料金の透明化について、埼玉県販売事業者等保安対策重点方針にてより一層の取組の推進について指導があり、保安推進セミナーでも再徹底をいたしました。

ガス会社変更の訪問勧誘や電話勧誘、インターネットを利用した勧誘に対する相談、中には不適正な勧誘行為や強引な勧誘行為への苦情や対応を望まれるお客様も多いことから、関東ブロック各都県お客様相談所連名のチラシによりお客様に注意喚起を行いました。

訪問勧誘のトラブルについては埼玉県LPガス販売店法律共済会とも連携し、LPガスの取引適正化を図って参ります。

#### 5. LPガスの「あ・か・さ・た・な」－需要開発推進運動－

災害にも強く分散自立型であるなどLPガスの優れた特性を活かし、省エネや安全機能の高いLPガス機器の紹介や、避難所となるような公的施設でのLPガスの常時利用、火・食の大切さを子供たちに伝える火育・食育啓発活動を中心とした需要開発推進運動の6年目を迎え、LPガス快適生活向上運動とも重なる部分があり消費者保安事業としても実施いたしました。

今年度も商工祭や市民祭り、防災訓練等地域で開催されるイベントに「L

LPガスのあ・か・さ・た・な」のぼり旗を掲げて参加し、エネファーム、エコジョーズ、Siコンロ等の高効率LPガス機器の展示やLPガス発電機等の災害対応型LPガス機器を紹介する等、優れた特性を有するLPガス機器等のPRを行いました。

LPガス機器拡販運動「LPガスワンランクアップキャンペーン」には全国から8165件、埼玉県からは454件の応募がありました。

埼玉県ガス事業団体防災推進協議会と連携してエコライフDAYキャンペーンに協力しました。

## 6. LPガス業界で働く女性交流会

10月11日（木）ロイヤルパインズホテル浦和において会員企業の女性経営者・従業員を対象に「女性活躍推進」をテーマとしたセミナーを開催しました。女性活躍推進アドバイザー中村香織氏から、中小企業が抱える課題に触れながら、女性活躍の必要性や女性活躍の進め方について説明がありました。

## 7. 埼玉県LPガス青年委員会

### （1）青年委員会研修会

3月5日（火）東京で開催された全国青年部代表者会議に参加し、LPガスを巡る状況等の研修や他県協会青年委員と意見交換をいたしました。

### （2）火育・食育活動

11月14日（水）埼玉県民の日・県庁オープンデーにおいて、LPガス機器やFRP容器の展示、安全と防災の啓発、災害用移動炊飯器を用いたみそ田楽の炊き出し、LPガスのイメージアップアンケートを行いました。

## 8. 広報活動

ホームページにて会員及びお客様にLPガス関係の情報提供を行いました。

また、広報誌LPネットワーク発行し、業界動向、保安情報、取引に関する注意喚起等消費者保安に関する情報を掲載、お客様の保安の確保等にご利用いただきました。

## 9. 受託事業

### (1) 高圧ガス保安協会埼玉県液化石油ガス教育事務所

高圧ガス保安協会埼玉県液化石油ガス教育事務所として、液化石油ガス法に基づく法定義務講習会並びに資格取得講習会・検定試験を実施しました。

### (2) 高圧ガス保安協会埼玉県液化石油ガス設備士試験事務所

液化石油ガス設備士国家試験は11月11日(日)に筆記試験、12月2日(日)に技能試験を実施しました。

### (3) 賠償責任保険、LPガスライフ応援制度

一般財団法人全国LPガス保安共済事業団埼玉県支部として、液化石油ガス法に基づくLPガス事業者賠償責任保険、個人情報漏えい賠償特約、総合賠償特約、労働災害総合補償特約の受付業務を行いました。

また、LPガスライフ応援制度(LPライフ)の加入受付、共済金請求・支払事務を行いました。

会員事業者の経費削減並びに従業員の福利厚生のため自動車保険・火災保険の「集団扱い保険制度」の募集を継続いたしました。

## 10. 官庁ならびに関係団体等との協力

埼玉県、高圧ガス関係団体等の指導と協力を得て、関連業務の円滑な運営を図りました。

11月11日(日)芝浦工業大学大宮校舎にて実施の高圧ガス製造保安責任者試験・販売主任者試験には埼玉県高圧ガス団体連合会の要請により会員事業者から試験監督員・補助員を派遣いただき滞りなく終了いたしました。